

| | |
|----------|------------|
| 園名 | 杉並大宙みたけ保育園 |
| 活動日時 | 令和8年1月12日 |
| クラス名(年齢) | 5歳児 |
| 活動テーマ | 自画像 |

1. テーマの設定理由

絵の具を使う経験をして、色への興味が湧いたり筆の使い方を知り絵を描くことの楽しさを感じたりしている。自画像では、顔や体の各部分どんな色を使うか、描いていく順番はどうするかなどを考え実践するきっかけになると考えた。これまでの活動で各々個性があることを知った中で、1人一枚で自分をのびのび表現する様子を見ていく。

2. 活動スケジュール

- ・画用紙に鉛筆で自分の顔や体の下絵を書いていく
- ・下絵が完成したら絵の具で色をつけていく

3. 活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり

絵を描くことに親しみを持っていた為、活動の内容を説明後はスムーズに描き始める姿が多く見られた。描きながら体のパーツや色など質問をする児がいた。鏡で見て確認することを提案してみると、その児は鏡でよく自分を観察していた。絵具の肌色に黒が混ざると、黒くなってしまおうことを知り色の重なりを意識して色を塗る姿があった。描いている中でより色を近づけたいという声があり、絵具を混ぜることもできることを提案すると、さらに薄くする為に白を足すことや水を足すなどの案が子どもから出た。本物の色に近づけることができたようで、満足している様子だった。



4. 振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

観察画や壁面製作を経験し絵への興味がそれぞれ深めていたことで自画像にも意欲的に参加していた。異なる色同士を混ぜると新たな色になることや、水を足すことで色が薄くなることに気づき「すごい！」と感動している場面があり、色の種類や変化を知る機会にもなったことが分かった。色に関心をもつことで、描く絵にも広がりや個性がさらに見られた。